

(対象期間:2017/3/6~3/10)

[株式市場]ジャカルタ総合指数の推移
 (2016年1月4日~2017年3月10日)


[株式市場]

インドネシア株式市場は前週末比とほぼ変わらずとなりました。週末の米国雇用統計の発表を控えて、ジャカルタ総合指数は5400ポイントを狭いレンジでの動きとなりました。セクター別では週の後半にかけて商品価格が下落したことを背景に、鉱業セクターが下落しました。

2017/3/3	2017/3/10	変化率
5,391.22	5,390.68	-0.01%

[債券市場]インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
 (2016年1月1日~2017年3月10日)


[債券市場]

インドネシア債券市場の利回りは小幅の上昇(価格は下落)となりました。7日に発表された2月の外貨準備高が1198.6億米ドルと3か月連続の増加となったことなどが好感され、国債市場では、外国人投資家の買いが見られ利回りは低下して始まりましたが、その後、米国債の利回り上昇を背景にインドネシア10年国債利回りも上昇しました。

2017/3/3	2017/3/10	変化幅
7.501	7.524	+0.023

[為替市場]インドネシアルピアの対円レートの推移
 (2016年1月1日~2017年3月10日)


[為替市場]

ルピアは対円で上昇しました。外国人投資家による債券市場への資金流入などを背景に週初から堅調な推移となりましたが、米国の利上げ観測の高まりから対米ドルでは週末にかけてやや弱含みとなりました。しかし、対米ドルでの円安の進行によりルピアは対円では上昇しました。

2017/3/3	2017/3/10	変化率
0.856	0.863	+0.82%

100インドネシアルピアの対円レート

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。